

赤い羽根台風 12 号災害支援助成事業

1 目的

住民相互の助け合いを基調とする共同募金は、災害時においても地域での災害支援活動の広がりを財政面から支援する役割が求められている。

奈良県共同募金会五條支会（以下「本支会」という）は、大塔町地域住民に対する災害支援・生活支援を行う団体の活動を支えるため、下記のとおり助成をおこないます。

2 助成団体

五條市に活動拠点を置き、活動する団体で、次の要件を満たしていること。

- ① 営利を目的としないものであること
- ② 公益性を有し、特定の企業・政党・宗教団体から独立していること
- ③ 事業実施に必要な資金の確保に困難をきたしていること
- ④ その他、本支会が必要と認めたもの

3 助成対象事業

平成 24 年 2 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日の期間に大塔町地域住民（被災住民）を対象に実施する災害支援活動・生活支援活動であること。

ただし、寄贈・贈呈等の事業は対象外。

4 助成額

助成額は、実施しようとする特定の活動・事業にかかる経費の 4／5 以内で 10 万円を限度とする。

ただし、効果が期待される事業で、本支会が特に認めた事業については、この限りではない。

5 応募（申請）方法

所定の助成申請書に必要事項を記入し、添付書類を添えて本支会へ提出する。

6 審査選考・助成の決定

本支会で、対象となる活動の必要性や効果を審査のうえ、助成先・助成額を決定する。

なお、予算執行状況により、適切な事業内容であっても助成対象とならないことがある。

7 事業完了報告書の提出

この助成を受けたものは、助成事業完了後、2 週間以内に事業完了報告書（所定のもの）に関係書類を添えて提出しなければならない。

8 助成の明示

助成を受けた事業は、「赤い羽根共同募金の助成を受けた事業であること」を明示する必要がある。

9 情報の公開

助成金を受けた団体の、申請事業、団体の概要など提出書類の一部を公開する。（中央共同募金会のホームページ「はねっと」上での報告、ならびに本会の業務遂行上必要な範囲での利用）

10 事業年度

この事業は本支会が平成 23 年度中に行う事業とする。

平成 年 月 日

社会福祉法人 奈良県共同募金会五條支会
支会長 中 巖 様

(ふりがな)

団体の名称

所在地

表者氏名

印

平成23年度「赤い羽根台風 12 号災害支援助成金」申請書

平成23年度に「赤い羽根台風 12 号災害支援助成金」を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます。また、提出した書類は報告及び業務上必要な場合において情報公開されることに同意します。

申 請 事 業 名	
活 動 の 種 類	<input type="checkbox"/> 災害発生直後の混乱から、被災者が避難先を確保し、復旧作業の基盤が整うまでの時期に行われる緊急救援的な活動。 <input type="checkbox"/> 災害により被害を受けた生活基盤、環境を取り戻すために、生活支援を目的とする福祉・保健等の活動。 <input type="checkbox"/> 被災者の交流や生きがいづくりのために行うリフレッシュ活動。 <input type="checkbox"/> 災害により失われた地域のつながりの再生や活性化のために行う住民と協働した活動。 <input type="checkbox"/> その他、災害支援として必要と認められる活動。
申 請 金 額	円

(添付書類)

①団体概要 ②申請事業の計画書 ③申請事業の収支予算書

団 体 概 要	
団 体 名	
代 表 者	氏名
	住所 〒
	Tel fax
	メールアドレス
事 務 所 等 の 所 在 地	住所 〒
	Tel fax
	メールアドレス
活 動 の 目 的	
設 立 (活 動 開 始) 年 月 日	
活 動 の 内 容 ・ 実 績	
主 な 活 動 場 所	
会 員 数	名

事業計画書

団体名 _____

申請事業の名称	
申請事業の総額	
申請金額	
目的	
事業の内容	いつ
	どこで
	対象は
	何をするのか
予想される事業の効果	

事業収支予算書

団体名 _____

(単位:円)

収 入 項 目	収 入 内 容	詳 細 説 明	金 額
災害支援助成金			
収入合計			

(単位:円)

支 出 項 目	支 出 内 容	詳 細 説 明	金 額
支出総額			

- 1) 収入総額と支出総額は同じ金額になること。
- 2) 助成金(希望金額)は助成限度の範囲内とする。